

無理な食事制限なく理想的なボディへ 利用者の身体づくりをサポート!



代表取締役

遠藤
大輔



『株式会社 GIVE THE WORLD』が運営する『BEYOND 川崎店』は多くのお客様に選ばれ、今最も注目されているパーソナルジムの一つだ。ボディコンテストに出場経験がある遠藤社長のもとを俳優の大沢樹生氏が訪問し、徹底的にこだわったボディメイクについて様々なお話を伺った。

——早速ですが、遠藤社長の歩みから。

学業修了後は東京で一般企業に就職しました。それから、3年経ったころに自分を客観的に見つめ直す出来事があったんです。「今の自分は人間的魅力がない」「自分を磨きたい」と思っていた時期に、引き寄せられるように起業直後のある人材派遣会社の経営者と出会いました。当初はお小遣い稼ぎ感覚で彼の会社に携わった事が、みるみるうちに個人売上も会社売上も伸びていき、「二足の草鞋から一本で戦ったらどこまで自分や会社を大きく出来るのか?」と挑戦したくなり、新卒以降5年勤めていた会社を辞めました。その後も一つひとつ自己実現を叶える中で、昨年遂に趣味が高じて念願のジム開業に至りました——。

——では、その経営者とのご縁がなければ今の社長はいないということですね! ところでジムにはどういった魅力があったのでしょうか。

ジムは身体を鍛える場所です。けれども、長期的な視点で見ると人間的にも成長するんです。心と身体は一体で、身体の状態が良ければ、心の状態も安定します。鍛えている時は己と向き合えるので、欠点に気付いたり、内観する習慣も身に付きます。また、ひよんなことからボディメイクのコンテストに出場することになり、減量のために食事制限を経験しました。体脂肪率3%未満の極限状態になると、命のアンテナが動き出すんですね。味付けをしていない野菜やお肉を食べられるだけで涙が流れたり、何気無い他人の支え一つひとつが心の琴線に触れたりするようになりました。現代人である僕らは、生まれた時から不自由を経験することが少なく「足りない」事への耐性も欠けています。古き良き時代の日本人のように、「満ちて足りる事の大切さ」に気付けた掛け替えのない経験であり、一生の財産になりましたね。

——ご自身の経験も活かされて、現在はジム経営に役立てていらっしゃるかと。

私はあくまでも裏方なので、直接会員様の指導に当たることはありませんが、志を

持ってお店作りをしています。私はダイエットのための極端な食事制限は間違った方法だと考えております。ジム契約期間だけ無理なダイエットを強いるのではなく、まずはトレーニングを好きになっていただきたいです。美や健康は短期的なものではなく一生のテーマですからね。ご本人の理想の身体を作るために、2~3カ月かけて楽しいボディメイクと正しい食事を覚えていただくんです。私共は糖質を味方にする健康的な食事、採用倍率50倍を勝ち抜いたボディメイクのプロ達による独自のメソッドで他社との差別化を図っています。

——好きな食べ物を我慢せずに痩せられるのは魅力的ですね! 最後に今後の目標を。

日本一のパーソナルジムを目指します。大きな目標を掲げて切磋琢磨すれば、必ず才能は開花します。また目標達成がトップのエゴにならないように、目標達成した時にはスタッフに還元する環境づくりをして、全員で喜びを共有しています。いくら会社が発展しようとも、経営者だけが肥えて贅沢している未来には憧れません。スタッフ達と共に経済的にも精神的にも豊かになっていきたいです。スタッフもスタッフの先にいる大切な方々もみんなを豊かにしたいです。これが直近の僕の夢です。

(2020年7月取材)

株式会社 GIVE THE WORLD BEYOND 川崎店

神奈川県川崎市川崎区砂子 1-1-1 追川ビル 4F
(3Fも増設工事中)
URL : <https://beyond-kawasaki.com/company/>

「パーソナルジム部門で6冠を達成されている『BEYOND』さん。遠藤社長は『お客様の理想とする健康的なボディを無理なく実現させる』と力強く語っていました。お客様に選ばれる理由も納得です。大きな目標もお持ちですし、今後のこれからの成長を陰ながら応援しています」

interviewer : 大沢 樹生

